

令和6年8月27日

関係各大学長
関係各大学学部長 殿
関係各機関の長

奈良女子大学研究院人文科学系長
奈良女子大学文学部長
吉田容子（公印省略）

奈良女子大学研究院人文科学系（文学部担当）教員の公募について（依頼）

時下、ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学では、下記の要領で専任教員を公募することになりました。つきましては、貴学（機関）関係者の方に広く御周知いただき、適任者の応募についてご高配を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

記

奈良女子大学研究院人文科学系言語文化学領域 教員公募要項

奈良女子大学研究院人文科学系言語文化学領域では教員の公募を以下の通り行います。

- 1 募集職名・人員 准教授または専任講師 1名
- 2 所属 研究院人文科学系言語文化学領域
- 3 専門分野 英語学・言語学、英米文学、対照言語学、比較文化学、英語教育学のいずれか
- 4 担当予定科目
文学部において開講する専門科目（「英語コミュニケーションA・B」ほか）
全学共通科目外国語科目「英語」
- 5 応募資格
 - (1) 英語を母語とし、本学の教育および管理運営業務等にあたる日本語能力を有する者。
 - (2) 修士以上の学位（Master's degree or higher）を有する者。
 - (3) 学部で専門分野における教育と研究指導を担当できる者。
 - (4) 留学生および留学を希望する在学生の学修支援に積極的に取り組むことができる者。

6 任期 5年（再任なし）

7 応募締切日 令和6年10月31日（木）※必着

8 採用予定年月日 令和7年10月1日

9 提出書類

- (1) 履歴書（連絡先、高校卒業後の学歴、職歴、所属学会及び社会における活動、免許・資格等を記載。大学における教育歴があれば、職歴に担当科目も合わせて記すこと。作成には所定のエクセルファイル（履歴書様式）を使用。）
- (2) 研究業績書（著書、学術論文、学会発表、外部競争的資金等の獲得実績、その他の業績に分けて記載のこと。また論文については査読の有無を明記のこと。作成には所定のエクセルファイル（研究業績書様式）を使用。）
- (3) 教育（特に日本の大学における英語で行う授業や研究指導）、研究、社会貢献（学会や公的委員会等）に関するこれまでの活動実績と、本学着任後の抱負（英語で1,000語または日本語で2,000字程度、書式自由。）
- (4) 主要な研究業績3点（現物もしくは抜刷り・コピーでも可）とその概要（それぞれ日本語で400字または英語で300語程度、書式自由。）

10 選考内容

第一次選考 書類審査（11月中を予定）

第二次選考 面接（12月に実施予定）

※必要に応じて第二次選考で模擬授業をお願いする場合があります。

第二次選考にかかる旅費は応募者負担となります。

11 書類提出先

〒630-8506 奈良市北魚屋西町 奈良女子大学学務課文学部係

封筒の表に「言語文化学領域教員公募書類在中」と朱書し、書留にて郵送してください。

12 問い合わせ先

奈良女子大学研究院人文科学系 教授 中川千帆

メールアドレス cnakagawa@cc.nara-wu.ac.jp

※メールの件名を「教員公募について」としてください。

13 その他

- ・ 選考後、応募者には結果を通知します。
- ・ 提出いただいた書類は返却しません。選考終了後には適切に破棄します。特に返却を希望される方は、送付先を記入し、切手を貼った返信用封筒を同封してください。
- ・ 応募書類に含まれる個人情報は、本選考以外の目的では使用しません。
- ・ 奈良女子大学は男女共同参画を推進し、女性教員の採用促進を図るためのポジティブ・アクションに取り組んでいます。
- ・ 給与等：年俸制
「奈良国立大学機構奈良女子大学年俸制適用教員給与規程」
<https://education.joureikun.jp/naraniher/act/frame/frame110010832.htm>
- ・ 労働条件等
「奈良国立大学機構職員就業規則」
<https://education.joureikun.jp/naraniher/act/frame/frame110010810.htm>
- ・ 勤務形態：同意に基づき専門業務型裁量労働制を適用
「奈良国立大学機構職員の労働時間、休暇等に関する規程」
<https://education.joureikun.jp/naraniher/act/frame/frame110010820.htm>
- ・ 社会保険等：文部科学省共済組合に加入
厚生年金、雇用保険、労働者災害保険の適用